

参考資料

【生産資材価格形成の仕組みの見直し及び
生産者が有利に取引できる流通・加工の業界構造の
確立に係る取組】

- 日本と韓国の米の生産費を公表データに基づいて単純に比較すると、以下の表のとおりとなる。
- 韓国においては、作業委託が浸透しており、個人の農家が農業機械を所有しないことに加え、資材の価格自体も日本より安いことから、 物材費が安くなっている。また、投下労働時間も短くなっている。
- このため、韓国における米の生産費は、兼業農家を含む全農家と比較して5割程度安くなっている。

【日本と韓国の米の生産費(2013年:10a当たり)】

(単位:円)

区 分	韓 国	日 本		備 考
		兼業含む 全農家	15ha 以上層	
種苗費	1,576	3,704	2,092	
肥料費	4,424	9,500	8,522	
農業薬剤費	2,498	7,555	6,974	
その他諸材料費	1,612	1,820	1,690	
農機具費	5,102	27,530	23,594	償却費を含む
労働費	17,324	35,884	21,531	家族労働費を含む
その他	12,163	26,579	17,170	光熱動力費、建物費、土地改良及び水利費、賃借料及び料金、物件税及び公課諸負担、生産管理費等
地代	25,266	15,806	16,337	
利子	2,602	5,663	3,991	
生産費(10a当たり)	72,567	134,041	101,901	
生産費(60kg当たり)	8,571	15,229	11,424	

出典: Rice Production Cost Survey(韓国統計庁)、農業経営統計調査(農林水産省統計部)

※ 1won=0.1円として換算